



イノチオグループ グループ概要と取組事業紹介

2016年9月29日

イノチオアグリ株式会社

事業紹介(農業用施設部門)



- 農業用施設の企画立案
- 農業用施設の開発・製造・施工・保守
- 栽培環境改善の提案・設計・施工
- 環境制御システムの開発・施工
- 農業用資材、農薬・肥料等の安定供給





■ 生産・育成

- ・ 農産物生産事業
- ・ 農業経営者育成事業

■ 研究・開発・支援

- ・ 土壌、水質、病害虫の診断分析
- ・ 栽培サポート事業
- ・ 栽培システム・技術の研究・開発



日本の気象条件にあった

「合理性」

「機能性」

「低コスト」



新たな重機の検討により
施工性向上を追求



①

採光性の改革
施工性の改革



②

機能(放射熱)は高いが
イニシャルコストも高い！



課題 ③カーテン ④電気

③

カーテン開発



④

配線取り回しまで含めた
トータル設計が必要



事業紹介(オランダとの連携)



なぜ海外温室が導入されるのか？

- 高性能
- 世界的ブランド力
- オランダ人コンサル指導を受けやすい

事業紹介(流通小売部門)



■ 自社農園、独立研修生、契約生産者の こだわり農産物の流通・販売

(大玉・中・ミニトマト、花卉、観葉植物)

■ ガーデンカフェ事業

■ 農産物加工品の企画・販売

■ 農産物ブランド化、六次産業化支援



事業紹介(愛知県次世代園芸施設)

コンソーシアム名	愛知豊橋次世代施設園芸コンソーシアム
構成員	イノチオみらい(株)、イノチオアグリ(株)、(株)サイエンス・クリエイト、(株)デュアルバランス (株)イデアル・アトレ、(株)アスペンフードプランニング、川村商事(株) 豊橋農業協同組合、豊橋技術科学大学、愛知県、豊橋市
取組主体	イノチオみらい(株) 圃場名「Inochio Farm Toyohashi」

